



JAPAN HERITAGE

日本遺産



お茶の京都

宇治田原町 いいところ ガイド

マップ付き

宇治田原町を巡る
厳選 **4** コース

- 体験
- グルメ
- おみやげ
- 歳時記&イベント



四季を感じ、
歴史を感じ、
心を感じる—
それは、
最高のおもてなし。



人をもてなす一杯のお茶のように、
くつろぎ安らぐ、そんな時間が宇治
田原町には流れています。茶畑が
広がる風景、谷奥に佇む歴史遺
産、人との心温まるふれあい。宇治
田原町での体験や出会いは、きっ
とあなたを笑顔にします。





もくじ

- 04 宇治田原町 全域マップ
- 06 お茶にまつわる今昔
- 08 コース1 歴史に触れる お茶巡り
- 10 コース2 癒しのスポットでリフレッシュ!
- 12 コース3 知的好奇心をくすぐる歴史ハイキング
- 14 コース4 家康が歩いた道!? 里山ハイキング
- 16 自然の中で極上体験
- 18 味わいいろいろ! グルメ店
- 20 厳選おみやげセレクション
- 22 歳時記&イベントカレンダー

※掲載データは2019年4月のものです

※料金は特別な記載がない限り税込価格です

※コースの所要時間は徒歩は3.2km/時、車は40km/時、バスは運行会社の時刻表をもとに算出しています



神社仏閣

- ① 御旅所 P23
- ② 妙楽寺 P13
- ③ 大宮神社 P22,23
- ④ 御栗栖神社 P13,23
- ⑤ 三宮神社 P23
- ⑥ 禅定寺 P11,23
- ⑦ 猿丸神社 P10,23
- ⑧ 大道神社 P15,23
- ⑨ 長福寺 P22
- ⑩ 茶宗明神社 .. P09,22,23
- ⑪ 天神社 P22
- ⑫ 正寿院 P11,17,22
- ⑬ 遍照院 P15

施設・自然・史跡

- ① 末山・くつわ池自然公園 ... P17
- ② 山口城址 P14
- ③ 田原小学校 P13
- ④ やすらぎの道 P22
- ⑤ 家康伊賀越えの道 P14
- ⑥ 宝篋印塔 P13
- ⑦ MARU+JYU P16
- ⑧ お茶の資料室
(総合文化センター) ... P08,23
- ⑨ JA製茶技術研修工場 ... P22
- ⑩ 宇治田原郵便局 P09
- ⑪ 永谷宗円生家 P09,22,23
- ⑫ 大滝 P23
- ⑬ 大福谷 P06

店舗

- ① みろく P19
- ② 早蕨山荘 赤政 P19
- ③ 壺之庄 P13,21
- ④ チェリー P18
- ⑤ BaVato P21
- ⑥ JA農産物直売所
宇治茶の郷 P20
- ⑦ 魚定本店 P19
- ⑧ 新立麵館 P18
- ⑨ お茶の郷 木谷山 ... P11,21
- ⑩ たなか家 宇治田原店 .. P19
- ⑪ 高田通泉園 P09,21
- ⑫ そば処 実り P20
- ⑬ リンデンバウム P18

おもてなしの町は、ハート形

宇治田原町 全域マップ



観光案内・店舗

14 宗円交遊庵やんたん…PI8

宇治田原町マスコット
茶ッピー

知ればもっと町巡りが楽しくなる!

お茶にまつわる今昔

宇治茶の主要産地である宇治田原町。「日本緑茶のふるさと」と呼ばれる町の歴史と今をご紹介します。

はじまりは大福谷



宇治田原町でお茶の栽培がはじまったのは鎌倉時代。世界文化遺産・高山寺を再興した名僧・明恵上人^{みょうえ}の弟子によって栽培方法がもたらされたと伝わります。最初に茶の種を植えたのは、霊峰^{じゅふせん}・鷲峰山のふもとの谷あい・大福谷の奥地。栽培に適した環境で育まれた大福谷のお茶は好評を博し、幕府や宮中にも献じられたといわれます。



日本緑茶の誕生



現在、全国で日常的に普通に飲まれている緑茶ですが、じつは、宇治田原町の湯屋谷がその発祥地といわれます。江戸時代中頃、湯屋谷で茶業を営む永谷宗円^{そうえん}(1681年～1778年)という人物が、15年もの歳月をかけて製法を研究し、1738年、色・味・香りに優れたお茶を開発。庶民の飲むお茶が茶色い粗末なものから緑色のおいしいお茶に変わった歴史的転換点です。宗円は江戸に上り、茶商・山本嘉兵衛(のちの山本山)を通じて販売。宗円のお茶は「天下一」という名でたちまち大流行したそうです。この製法は「青煎製茶製法」と呼ばれ、今日の日本緑茶の製法の礎となりました。



永谷宗円(妙楽寺 蔵)

日本遺産に認定



煎茶の流行以降、湯屋谷の茶産業は大きく発展。細い谷あいにある集落でありながら、茶問屋や茶農家の建物が並び建つ様子を見れば、当時の隆盛が伝わってきます。湯屋谷の奥地にある宗円の出生地では、宗円の生家を復元(P9)。宗円が実際に使用していたといわれる焙炉跡も見ることができます。この生家をはじめ、茶畑や茶問屋、茶農家が混在する湯屋谷の町並みは、「日本遺産(詳細は下記参照)」にも認定されました。



石垣やレトロな建築が印象的な茶工場・茶問屋が並ぶ湯屋谷集落



焙炉(ほいろ)を使った製茶風景

永谷宗円生家の内部では製茶道具や焙炉跡を保存



町に息づく茶産業



現在も100軒以上の茶農家が良質な茶づくりに力を注ぐお茶の町・宇治田原町。新茶の季節を中心に、茶摘みや茶香^{ちやかぶき}服、製茶体験など、お茶のイベントが開催されます。また、お茶を使ったスイーツや料理など、お茶にまつわる様々な魅力を生み出して発信。お茶の町としての誇りを胸に、歴史と文化を継承しています。



マンホールのふた



宇治田原ふるさとまつり(P23)



お茶スイーツ情報(P21)

What's 日本遺産

Japan Heritage

地域の歴史的の魅力や特色を通じ、日本の文化・伝統を語るストーリーを日本遺産 (Japan Heritage) として文化庁が認定し、国内外へその魅力を発信して地域活性化を目指していくものです。宇治田原町の湯屋谷がストーリーに組み込まれた「日本茶 800 年の歴史散歩」(京都府)は、平成 27 年 4 月に第 1 号として認定されました。

モデルコース1



バス

ウォーク

宇治田原の定番スポットを巡るコース。日本緑茶発祥の地・湯屋谷ののどかな風景を楽しみつつ、お茶文化と歴史を満喫しましょう。

歴史に触れる

お茶巡り

- バス停 維中前
↓ 徒歩6分 0.3km
- ① お茶の資料室
↓ バス5分 2.2km
- バス停 維中前
↓ バス5分 2.2km
- バス停 工業団地口
↓ 徒歩22分 1.2km
- ② 宗円交遊庵やんたん
↓ 徒歩15分 0.8km
- ③ 永谷宗円生家
↓ 徒歩すぐ
- ④ 茶宗明神社
↓ 徒歩26分 1.4km
- ⑤ 高田通泉園
↓ 徒歩11分 0.6km
- バス停 工業団地口



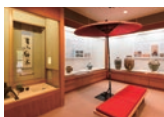
このコースを
動画でチェック!



① 総合文化センター お茶の資料室

町の複合文化施設の3階にある資料室では、お茶文化や歴史、日本緑茶の祖・永谷宗円(P6)の功績が学べます。2階のロビーでも町の歴史などに関する展示が行われることがあるので要チェック。

- 綴喜郡宇治田原町 岩山沼尻46-1
- ☎0774-88-5851
- 資料室10:00～17:00
- 火休(祝日除く)、12/28～1/4休
- 入館無料
- 駐車場90台



ユニークな動画や貴重な資料・パネルで学べます

② 宗円交遊庵やんたん

地元住民が運営するまちの交流施設。季節のみどころやおすすめ散策ルートなど観光情報が入手できます。喫茶やランチ、土産物の販売も行っており、あたたかいもてなしで一息つくのもおすすめ。(ランチは土・日・祝限定)

- 綴喜郡宇治田原町 湯屋谷尾華21
- ☎0774-46-8864
- 10:00～17:00 (11月～2月 10:00～16:00)
- 水・木休、年末年始休
- 駐車場12台 (バス駐車は予約)



見る

3 永谷宗円生家

ながたにそうえんせいか

永谷宗円の住居跡で、製茶道具や製茶用の焙炉（ほいろ）跡などを保存。5月には新茶まつり（P22）、年越しには新春手揉み茶奉納（P23）など多彩な催しでにぎわいます。周囲を彩る、アジサイや紅葉も楽しみのひとつ。

町の人に会ったらあいさつしてみましょう。おもしろい話が聞けるかも！

「1738やんたん
里づくり会」
谷村会長さん・永谷さん

たぬきがお出迎え



- 綴喜郡宇治田原町湯屋谷空広
- ☎0774-46-8864(宗円交遊庵やんたん)
- 10:00～15:00(内部公開は土日祝のみ)
- 維持管理協力金100円

見る

4 茶宗明神社 (大神宮社)

ちゃそうみょうじんしゃ (だいじんぐうしゃ)

湯屋谷の奥地に鎮座する大神宮社に、永谷宗円を茶祖として合祀。苔むす石垣や、境内を取り囲む森の雰囲気神秘的なムードを漂わせます。参道に紅葉が降り積もる秋のお参りもおすすめ。

- 綴喜郡宇治田原町湯屋谷空広
- ☎0774-88-6638(宇治田原町 産業観光課)
- 境内参拝自由



味わう

5 高田通泉園

たかだつせんえん

大正13年創業の茶問屋が厳選した茶葉やお茶スイーツが揃います。こだわりのソフトクリームは、定番のほうじ茶や抹茶のほか、5～6月は新茶、9月頃は玉露ソフトといった限定味も登場（各310円）。

〈おみやげ情報P21〉



ほうじ茶が
一番人気

茶葉の粉末も
たっぷり！

- 綴喜郡宇治田原町湯屋谷長通45
- ☎0774-88-3939
- 9:00～18:00(日祝10:00～)
- 年末年始休



レトロな茶工場

こぼれ話①

石垣の上に建つ木造の茶工場や茶問屋が並ぶ湯屋谷の町並みはレトロで絵になる風景です。中には3階建ての大きな茶工場も。



思い出に 郵便局の風景印

こぼれ話②

地域の名所などを図案化した郵便局の「風景印」は旅の記念におすすめ。宇治田原郵便局の風景印は茶畑や生家などが描かれています。

※風景印はハガキなどを投函する際に窓口で申し出れば押してもらえます

※郷ノ口郵便局にも図案の異なる風景印があります



宇治田原町の豊かな自然の中で、長い歴史を重ねた寺や神社を巡りましょう。ここでしか出会えない光景や文化財に心癒されるひと時を。

岩山交差点

車で4分 2.7km

① 猿丸神社

車で1分 0.8km

② 禅定寺

車で3分 2.1km

③ お茶の郷 木谷山

車で9分 5.9km

④ 正寿院

癒しのスポット でリフレッシュ!



① 猿丸神社 見る

さるまるじんじゃ

ご祭神は百人一首にも選ばれた、平安時代の歌人と伝わる猿丸大夫。こぶや腫物を取って癒す神社としても信仰され、こぶ付きの木がお礼参りで奉納されています。毎月13日は月次祭を斎行。とくに6月と12月は火焚神事 (P23)、4月と9月には大祭が行われます。



- 綴喜郡宇治田原町禅定寺綜谷44
- ☎ 0774-88-3782
- 7:00~16:00
- 境内参拝自由
- ※ 毎月13日は維中前バス停から臨時バスが発着



猿のおみくじ (300円)

猿の絵馬 (500円)



見る

2 禅定寺

ぜんじょうじ

正暦2年(991年)創建。葦葺の本堂や平安時代の仏像が拝める宝物殿で心落ち着く時間が過ごせます。境内一帯は歴史的自然環境保全地域。山に入ると、町の名産「古老柿(P20)」伝説の地「美女石」の前に佇む、柿の枝を手にした「乙女観音」に出会えます。

美女石・乙女観音は境内から山道を15分ほど歩きます。見学时は事前に寺の方へひと声かけましょう。

- 綴喜郡宇治田原町禅定寺庄地100
- ☎0774-88-4450
- 9:00~16:00
- 拝観料500円

味わう

3 お茶の郷 木谷山

おちゃのさと きたにやま

製茶場併設のショップ&カフェで「いらっ茶〜い」の看板が目印。店内では6代目こだわりの抹茶スイーツがリーズナブルに味わえます。人気の『抹茶ばふえ』は手づくりの抹茶ゼリーやカステラ、白玉などがたっぷり。〈おみやげ情報P21〉

- 綴喜郡宇治田原町畠山休場8
- ☎0774-88-2218
- 10:00~17:00
- 水休 ※禁煙

晴れの日にはテラス席もおすすめです



店主 木谷さん

見る 体験

4 正寿院

しょうじゅいん

客殿にしつらえたハート形の窓。猪目と呼ばれるこの形、じつは仏教とも関わり深い伝統文様です。この猪目形をモチーフとした授与品やご朱印も人気。静かな境内ではヨガや写経・写仏の体験も楽しめます。〈体験情報P17〉



『水引猪目(ハート)お守り』(800円)▶

- 綴喜郡宇治田原町畠山田川上149
- ☎0774-88-3601
- 9:00~16:30 (冬季は16:00受付終了)
- 拝観料600円(お茶・お菓子・散華・叶紐付き)

『猪目窓のご朱印』(500円)は季節ごとに色やあしらいが変化。名入れも可能。

神社や古民家の残る町並みに歴史を感じつつ、茶畑も間近に見学できるコースです。歩きやすい平坦な道のりですが、行きかう車には注意。

知的好奇心をくすぐる

歴史ハイキング



見る

① 郷之口の町並み・妙楽寺

ごうのくちのまちなみ・みょうらくじ

かつて城下町だった郷之口地区。永谷宗円(P6)の肖像画や100年前の茶畑写真など貴重な資料を保存する妙楽寺のほか、風情ある蔵や古民家、茶問屋、石碑が点在しています。



郷之口の町並み



手づくり市や落語会を行うことも。お気軽にお越しください。

妙楽寺

●綴喜郡宇治田原町郷之口本町118

●☎0774-88-4118

妙楽寺ご住職 ●境内参拝自由(堂内拝観は事前連絡が確実)

バス停 下町

徒歩4分 0.2km

① 妙楽寺

徒歩28分 1.5km

岡の藪橋

徒歩30分 1.6km

② 御栗栖神社

徒歩28分 1.5km

③ 宝筐印塔

徒歩9分 0.5km

④ 田原小学校門

徒歩7分 0.4km

⑤ 壺之庄

徒歩4分 0.2km

バス停 下町

② 御栗栖神社

みくるすじんじゃ

見る



飛鳥時代、天武天皇が即位前に立ち寄り、願掛けで栗を埋めたという地のそばに創建された神社。この栗が栗林へと成長し、収穫された栗は朝廷に献上されていたといわれています。社名はその栗の歴史に由来。なお栗林は現在茶畑に。

荘厳な檜皮葺の社殿

●綴喜郡宇治田原町南宮ノ上西76

●☎0774-88-3348

●境内参拝自由

③ 宝筐印塔 (わらじの神様)

ほうきょういんとう

見る

旅人が古いわらじを奉納し新しいわらじに履き替えていたという場所。現在は足や腰の健康を祈る神様として大切にされています。



●綴喜郡宇治田原町南中畑



⑤ 壺之庄

味わう

いちのしょう

お茶の木箱が並ぶ風情ある店内には、看板商品のほうじ茶の香ばしい香りが広がっています。石臼挽き抹茶をふんだんに使ったソフトクリームや香り立つグリーンティーもおすすめ。

〈おもやげ情報P21〉



季節のお茶も試飲いただけます！

『抹茶ソフトクリーム』
(324円・冬季の平日休止)

●綴喜郡宇治田原町郷之口北堂山23

●☎0774-88-2707

●10:00~18:00

●火休

④ 田原小学校門

たわらしょうがっこうもん

見る

町内における最初の学校として、明治6年に開校した荒木校「維孝館」の校門。現在は田原小学校の校門として歴史を重ねています。

●綴喜郡宇治田原町郷之口小林7



信長の死後、堺にいた徳川家康が三河に戻るために命からがら辿ったという「伊賀越え」の道(ルートは諸説あり)。のどかな里山風景を愛でながらハイキングしませんか。

家康が歩いた道!?

里山ハイキング



見る

家康伊賀越えの道

体験

いえやすいがごえのみち

① 山口城址

やまぐちじょうあと

信長の命を受け山口氏が郷之口 (PI3) に築いた山口城。家康も立ち寄ったと伝わる城で、その跡地には今、茶畑が広がります。近くの極楽寺は山口氏の菩提寺。山門が城の裏門にあたるといわれています。



● 綴喜郡宇治田原町郷之口田中

2



国道307号の横断歩道を渡り、コンビニの看板手前の道を進みます。

3



いったん伊賀越えの道を離れ、山の斜面に広がる茶畑が眺められるルートへ。秋には道沿いの田畑に町の特産品・古老柿 (P20) づくりの柿屋 (P23) が建てられます。

バス停 郷之口

徒歩6分 0.3km

① 山口城址

徒歩15分 0.8km

② 国道307号の横断歩道

徒歩56分 3km

⑤ 大道神社

徒歩45分 2.4km

宗円交遊庵やんたん

徒歩23分 1.2km

バス停 工業団地口



足ものばして

遍照院

見る

へんじょういん

1570年創建の高野山真言宗寺院。伊賀越えのルート上にあり、家康が休憩に立ち寄ったと伝わります。境内には紅梅の古木。寺の周囲では、日本のふるさとといえる原風景が広がります。



- 綴喜郡宇治田原町奥山田岳谷17
- ☎0774-88-3521
- 9:00~16:30
- 境内参拝自由

郷之口

天神社

奥山田会館

遍照院・伊賀越えの道への案内板

毎月第2日曜
(10:00~11:00)
「奥山田考房」
が特産品(田舎太巻き寿司
など)を販売

正寿院 (P11)

遍照院 信楽・甲賀



再び伊賀越えの道に戻ると茶工場が並んでおり、お茶の香りが漂うことも。



秋には真っ赤な紅葉で鳥居が彩られる「大道神社」。そばには平安時代に、源平の争乱によって自害したと伝わる信西の供養塔「信西入道塚」が。



道沿いに茶畑が続きます。



坂をくだっていくと湯屋谷 (P9) の集落が眼下に見えてきます。

自然の中で極

茶文化体験



茶摘み体験 ちゃつみたいけん

町の茶畑で5月初旬～6月中旬に実施される「茶摘み体験」。伝統的な製茶体験や抹茶の石臼挽きなど、様々な体験でお茶に親しむことができます。茶摘み娘の衣装レンタルも可能。毎年5月上旬の日曜に開催される「茶摘み体験交流会」（参加は要予約）でも同様の体験が楽しめます。

茶香服 ちゃかぶき

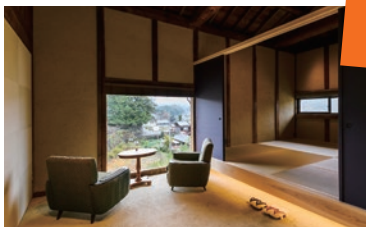
南北朝時代の頃には「闘茶」とも呼ばれていた茶香服。お茶を飲み比べ、その産地や銘柄を当てていく遊びです。かつては貴族や文化人の間で流行。現在も茶業が盛んな町を中心に行われています。なお、上記の「茶摘み体験」に参加すれば「茶香服」も体験可能。

21お茶のふるさと塾

☎0774-88-4246(事務局 木創)



7種のお茶が飲み比べられる『茶歌舞伎セット』(1000円)
商品のお問い合わせは事務局まで



築100年以上の製茶工場をリノベーションした一棟貸しの農業体験宿泊施設。茶工場の名残を残しながら改装し、和紙や照明など著名な職人・デザイナーが手がけています。町のお父さんやお母さんたちが教えてくれる農作業は、稲刈り、田植え、薪拾いなど時期によって変化。

MARU+JYU

マルジュウ

☎090-3652-2086(ソーシャルノベーション宇治田原 山本)

1棟1泊素泊まり2万5000円～(最大4名まで)

※棟内に台所・バス・トイレ付き

農家民宿



夜は照明が
ロマンチックに
屋内を演出



上体験

茶畑やお寺、里山の自然をフィールドに、最高の非日常体験をしてみませんか。

お寺体験



ヨガ 未経験者も気軽に参加できるヨガ。副住職の法話やグリーンスムージーも楽しめます。

山あいの静かなお寺で特別な時間をお過ごしください

正寿院 副住職



【開催場所】

正寿院 しょうじゅいん
〈寺院情報P11〉

『ヨガ』(1000円・グリーンスムージー付き)

『オリジナル腕輪数珠づくり』

(3000円・お茶とお菓子付き)

子ども用(1000円)はお子様用の珠をご用意

『写経』『写仏』(1500円・お茶とお菓子付き)

※いずれも10日前までに要予約



写経・写仏 塗香(ずこう)で身を清めてから般若心経や仏画を写します。



オリジナル腕輪数珠づくり

季節の香木や天然石など約30種から選んで制作。完成後、ご本尊の前で手を合わします。

アウトドア



末山・くつわ池自然公園

すえやまくつわいけしぜんこうえん

綴喜郡宇治田原町郷之口末山3

☎0774-88-3895

1/26～11月第2日曜 8:30～17:00

11月第2日曜～1/25 8:30～16:00

11月第2日曜～2/25までの毎木曜、年末年始休

入園料 大人500円、小人200円(トレーラーハウス・バンガロー・駐車場など利用の際は別途料金要)



オートキャンプ場に併設するバーベキュー棟。近くには新しいトレーラーハウスも!

味いい
いろいろ!

グルメ店

心落ち着くロケーション、地元食材を使った料理、町の人が通う店などをピックアップ。散策途中にお立ち寄りください。

ロケーションもすてきな食事どころ



豚へれの玉露パン粉焼。

地元野菜もたっぷり使用。

リンデンバウム

ドイツの日本領事館などで活躍したシェフが故郷の古民家で営む隠れ家洋食店。スープ、パンorライス、デザート、ドリンクが付く『日替わりランチ』（1600円）はメインが4〜5種から選べます。

宇治田原産の
茶葉を使った
メニューもご用
意しています



オーナーシェフ 三浦さん

綴喜郡宇治田原町湯屋谷上西谷1

☎0774-88-2647

11:00〜15:00 (L.O.14:30)、17:00〜21:00 (L.O.20:30)

火休

予約がおすすめ(ディナーは1日1組限定要予約)

※ランチタイムは禁煙



地元の人が



自家製パンは60円〜、ケーキ400円

チェリー

子どもからお年寄りまで地元の人が憩う町の喫茶店。日替わりランチや手づくりハンバーグ、日曜限定『茶ッピーセット』、自家製のパンやケーキも好評です。

綴喜郡宇治田原町郷之口中林33

☎0774-99-8700

8:30〜18:00

月休



『デリシャスラーメン』(800円)

新立麺館 しんりゅうめんかん

猪と豚、鶏ガラをベースとしたスープに上バラ肉の厚切りチャーシュー。迫力ある『デリシャスラーメン』は地元客のファンも多数。

綴喜郡宇治田原町立川67-1

☎0774-88-4005

11:00〜14:00、17:00〜21:00

(売切次第終了)

火曜の夜休



早蕨山荘 赤政

さわらびさんそう あかまさ

創業100年を超える老舗。町の喧騒を離れ、旅館を思わせる座敷でゆったりと過ごせます。良質な猪肉を使った『ぼたん鍋』(冬季限定)や、小鉢に肝吸い、フルーツが付くランチ限定の『うな重』などがおすすめ。

綴喜郡宇治田原町郷之口向井24

☎0774-88-2380

12:00〜L.O.14:00、17:00〜21:00(L.O.20:30)

不定休

要予約 10名〜送迎可

全室個室で2〜80名までゆくりご利用いただけますよ

五代目 福永さん



『うな重』(税サ別3500円)



天ぷらにはお茶の町らしく抹茶塩が添えられています

みろく

田舎の家を訪ねたような懐かしさと安らぎに包まれる古民家を活用した蕎麦どころ。手打ち蕎麦のさまざまなメニューが揃う中、かやくごはんに季節の天ぷらと小鉢が付く『みろく御膳』(1500円)が人気です。

綴喜郡宇治田原町郷之口向井81

☎0774-88-2915

11:00〜15:00

火休

夜は要予約

※禁煙

のんびりとくつろげる和室



通 う 店



『カレーうどん』(620円)
『親子天丼(小)』(350円)

たなか家 宇治田原店

たなかや うじたわてん

コシのあるもちもち麺が人気のうどん店。豊富なうどんメニューをはじめ、宇治田原産のお米を使った丼や、揚げたての天ぷらもおすすめです。

綴喜郡宇治田原町岩山休場8

☎070-1391-6972

11:00〜15:00 (L.O.14:40)

日休、祝日不定休 ※禁煙



散策のお供に! 地元食材のお弁当



※弁当の内容は季節や価格により異なります



創業百余年の老舗がつくる、お茶や地野菜などを使った『宇治田原ふるさと弁当』(1080円〜)、おみやげにも喜ばれる『茶薫鮎寿司(ちやかをるさばずし)』(2700円)もぜひ。

魚定本店

うおさだほんてん

綴喜郡宇治田原町南溝尻16

☎0774-88-2030

9:30〜19:00

月休

要予約(3日前までに)

おみやげセレ

お茶にまつわる品

1 茶葉



宇治紅茶 (50g510円)
町の茶農家が日本茶用の
茶葉で仕立てた紅茶。

宇治田原煎茶 (100g648円) 宇治田原玉露 (100g1080円)
宇治田原産の茶葉100%使用。
数量限定。

2 陶器

湯のみ
(800円)

湯屋谷の陶芸工房製の器は草花の
繊細な絵柄が特長。



そうえんこう

3 宗圓香 (540円～、写真は1080円)

お茶の香りがするお香は町商工会女性部のオリ
ジナル商品。ほうじ茶、京香茶など3種。

柿

町で収穫した小ぶりの渋柿
「鶴の子柿」を使った名産品。

12 古老柿

(200g440円～)
自然の甘みが人
気。禅定寺(PII)
に古老柿の発祥伝
説が残り、毎年12
月前後から出荷。



13 柿酢

(150ml 650
円～) まろや
かな無添加
の果実酢。



15 しいたけ

原木栽培の
肉厚しいたけは
町の特産品。



天日干し
原木しいたけこんぶ
(460円)

14 新鮮野菜

豊かな水と土で
育った野菜も好評。



16 梅干・漬物

梅干 (230円～)
空海ゆかりの高尾
地区の梅を使用。



うじたわら漬
(300円)
宇治田原産
きゅうりの漬物。

1 3 12 13 14 15 16

うじちゃのさと

JA農産物直売所宇治茶の郷

町で収穫された旬の農産物や
特産品が揃うJAの直売所。館
内には喫茶スペースもあります。



綴喜郡宇治田原町郷之口中林12

☎0774-88-2629

9:30～16:00 年末年始休

※掲載商品は時期によって在庫切れの場合があります。

2

そばどころ みのり そば処 実り

店主作の器で手打
蕎麦が味わえます。
店頭で器も販
売。隣接の工房で
は陶芸の体験教室
(要予約)も実施。



店主 前田さん

綴喜郡宇治田原町湯屋谷下中畑83-6

☎090-2389-9859

11:30～15:00

金土日のみ営業

(体験は月～水の10:30～/13:00～)

※禁煙

クシヨン

厳選

お茶やスイーツ、特産品など。
宇治田原町のおみやげを
旅の思い出にどうぞ。

※2017年2月現在の価格(税込)です

お茶スイーツ

④ 抹茶ロール (1200円)



地元産の抹茶を使った濃厚なふわふわ生地と生クリームが絶妙。

⑤ 抹茶大福 (170円)



抹茶餡と生クリームを包んだ大福は11～5月中旬頃の限定販売。

⑥ 生どら (各270円)



ポリューミーなクリームどら焼きはほうじ茶と抹茶の2種(冷凍販売)。

⑦ ほうじ茶プリン (169円/冬季休止)



土曜入荷のため週の後半は売切れのこともある幻のプリン。

⑧ ちみ茶ー美ーあられ (500円)



緑茶をふりかけた薄味醤油のあられはお茶うけにぴったり。

⑨ 茶だんご (10串530円～)



着色料不使用。店内のカフェでもいただけます。

⑩ 壺之菓 (各216円)

京の洋菓子店とのコラボ商品。玉露とほうじ茶の風味豊かなガトーショコラ。



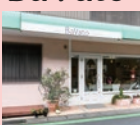
⑪ 茶ッピーせんべい (5枚入り388円)

町のマスコット「茶ッピー」の焼印入り抹茶クリームサンド。



④ ⑤

ババト
BaVato



店主 馬場さん

綴喜郡宇治田原町郷之口本町62
☎0774-88-2110
10:00～19:00
水休

明治8年に押し菓子の店として創業。今は手づくりの洋菓子をメインとした、地域に根付くお菓子の店。

その他の店舗情報

① ③ ⑫ ⑭ 宗円交遊庵
やんたん P8

⑥ ⑦ 高田通泉園 P9

⑧ ⑨ お茶の郷
木谷山 P11

⑩ ⑪ 壺之庄 P13

歳時記 & イベントカレンダー



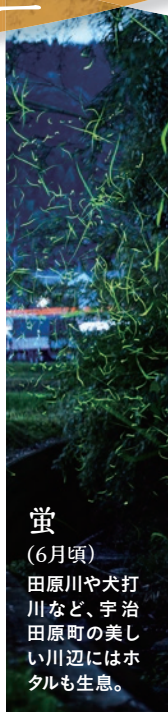
やすらぎの道 (4月上旬～中旬頃)

約200本の桜が開花する田原川沿いの
「やすらぎの道」は町内随一の桜名所。



新茶 (5月上旬頃)

宇治田原町の茶畑が若々しい緑に染まる頃。
町内では新茶イベントも開催。



蛍

(6月頃)

田原川や犬打川など、宇治田原町の美しい川辺にはホタルも生息。

春の行事

茶宗明神社春季大祭

(4月中旬) 茶宗明神社

手もみ実演・機械もみ研修

(4月下旬～5月上旬)

JA製茶技術研修工場(見学のみ)

茶摘み体験交流会

(5月上旬の日曜)

21お茶のふるさと塾茶園ほか



永谷宗円生家新茶まつり

(5月上・中旬の日曜)

永谷宗円生家

夏の行事

風鈴まつり

(7月1日～9月18日) 正寿院

夏越の大祓式

(7月31日) 大宮神社

ねりこみ囃子

(8月15日) 天神社

灯籠張り

やんたん灯りまつり

(8月中・下旬の日曜)

湯屋谷地区・長福寺



四季折々の美しい風景や里山に伝わる伝統行事・イベントをご紹介します。



紅葉

(11月中旬～
12月上旬頃)

山々に囲まれた町の
神社仏閣には、紅葉
の隠れ名所も多数
(写真: 大道神社)。



柿屋(古老柿づくり)

(11月中旬～12月下旬頃)

正月の縁起物「古老柿」(P20)。丸
太や藁でつくった柿屋で柿を並べ
て干す風景や、箕を振って柿を躍
らせる光景が初冬の風物詩。

秋の行事

大瀧祭

(9月1日) 湯屋谷 大滝

田原祭

(10月体育の日前の木～日曜)

御栗栖神社・大宮神社・
三宮神社・御旅所



宇治田原ふるさとまつり

(10月中旬の日曜)

総合文化センター

冬の行事

火焚神事

(12月13日) ※6月13日も実施 猿丸神社



新春手揉み茶奉納

(12月31日～1月1日)

永谷宗円生家・茶宗明神社



神縄座

(1～2月) 荒木・岩山・禅定寺・立川地区

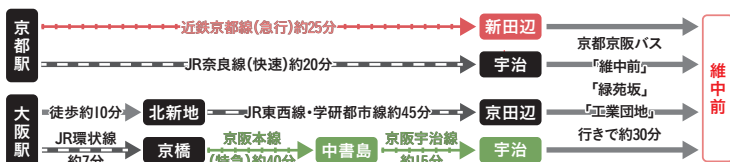
節分会

(2月3日) ※年によって4日になる場合もあり 禅定寺

宇治田原町への交通アクセス



鉄道・バス



※バスの本数は限られますので事前の時刻表確認をおすすめします

※永谷宗円生家への最寄りバス停は「工業団地口」ですが、「工業団地」経由と「緑苑坂」経由で、「工業団地口」バス停の位置が異なります



自動車

名古屋方面よりお越しの方

- ・名神高速道路「瀬田東」JCT ▶ 京滋バイパス ▶ 「南郷」ICから約20分

大阪方面よりお越しの方

- ・名神高速道路「大山崎」JCT ▶ 京滋バイパス ▶ 「宇治西」ICから約25分
- ・名神高速道路「大山崎」JCT ▶ 京滋バイパス ▶ 「笠取」ICから約20分

大阪(枚方)方面よりお越しの方

- ・第二京阪道路「枚方学研IC」 ▶ 国道307号(京田辺方面)へ約35分
- ・国道1号を北上 ▶ 池之宮北交差点で国道307号へ約45分

奈良方面よりお越しの方

- ・国道24号を北上 ▶ 山城大橋東詰交差点を右折(甲賀方面)し、国道307号で約15分または京奈和自動車道「田辺西」ICから国道307号で約20分